

医療現場38年 いのち・暮らし第一

日本共産党
中京府政政策委員長 暮らし子育て相談室長

田中ふじこ

プロフィール ● 1963年京都府生まれ。大阪医療技術専門学校卒業。38年間臨床検査技師として病院勤務。朱二学区在住。朱二小休日卓球クラブ指導者代表。朱二青空会まち美化部代表。元朱二小学校PTA会長。新婦人中京支部支部委員

【ごあいさつ】

私は、3人の子どもを育てながら38年間、臨床検査技師として病院で働いてきました。新型コロナウイルスが広がる中で政府も京都府政もPCR検査の拡充、医療機関への支援は不十分です。このままではコロナ感染を抑えることも、府民のいのち・暮らしを守ることもできません。医療現場で働いてきた経験を生かし、社会保障の充実、保健所の拡充、子育て支援の拡充など、人にやさしい京都府政の実現めざしてがんばります。

5期20年、府民の切実な要求実現に全力。 今度は田中ふじこさんにバトンタッチ

コロナ感染の拡大、日々の買い物に行けば値上がりが続く物価高騰問題。昨年の府議会で全会一致で議決した中小企業応援で最賃引き上げの意見書の趣旨に沿った運動が求められます。

5期20年の議員活動で中小企業融資制度の拡充、木屋町の無料風俗案内所の廃止・撤去、企業組合参加の中小企業者を各種補助金の対象にする。米価下落で緊急京都府支援制度実現、地域の暮らしを支える商店街の振興等々、暮らしと営業を丸ごと応援することに努力してきました。

いのちと暮らしが大切にされる府政実現へ、今度は田中ふじこさんに引き継ぐため、皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

府会議員 原田 完



田中ふじこさんを府議会へ

倉林明子参議院議員



臨床検査技師として、医療の現場をよく知る人。どんなにしんどい時でも、その笑顔にどれだけみんなが励まされてきたことでしょう。医療・社会保障のもろさを浮き彫りにした新型コロナが彼女の決意を後押ししました。国や京都府の社会保障削減ありきに、正面から対決できる田中ふじこさんに必ず引き継がせてください。

“パワフル”田中ふじこさんを応援します

田中ふじこさんは一見、フワっとした感じですが、医療現場で38年間働き、3人の子を育ててきました。親の介護で毎週京北町に通いつつ、地域の活動でもPTA、卓球指導、清掃活動、地域運動ととてもパワフルです。中京区で女性府会議員を！（朱四学区在住 粟倉恵子さん）

日本共産党京都市議会報告

度重なる「コロナ」 「物価高騰」から生活を守る

日本共産党 京都市会議員

平井良人

プロフィール ● 1978年生まれ。市会議員2期。大阪国際大学卒業。京商連経理センター勤務。朱七学区体育振興会総務部長、市会産業交通水道委員会副委員長、まちづくり常任委員会副委員長など歴任。

<http://yoihito.jcp.wajcp.net/> /



長引くコロナ感染と物価高が進行する中、生活に関する相談が増えています。京都市による福祉の切り捨てをやめさせ、「住民福祉の増進」という地方自治体の役割を発揮するよう、力を尽くします。

TOPICS

食材支援 プロジェクトの 相談活動に参加



各種団体のみなさんが行っている食材支援プロジェクトに、相談員として参加し、コロナ禍の現状をお聞きました。引き続き、格差と貧困をなくすことや学生への支援を求めています。

タクシー業界と懇談

この間、個人タクシー団体協議会のみなさんと懇談を行いました。京都駅のタクシー待機場が離れており、待機場の改善やコロナで影響を受けているドライバー支援も要請されました。

コロナ・物価高騰など 事業者支援に全力 直接給付・100%補助の制度を実現



6月に物価高騰を受け緊急申し入れ
事業者に対する直接給付・100%補助する「京都市中小企業等総合支援補助金」制度が6月特別市会で実現しました。それに先立つ5月市会の代表質問で「長期化するコロナ、原油等の高騰を踏まえて、幅広い事業者を対象に」直接給付・固定費補助を求めてきたものです。継続して支援を求めます。

5月市会で民間保育園への20億円もの補助金削減撤回を求めました。この削減は、民間保育園の81%が補助金カットとなること、経験年数11年以上ある保育士の昇給ができないことなど課題が山積です。ところが京都市は「保育水準の維持・充実が可能な制度」などと現実を見ない答弁です。撤回を求め続けます。



5月市会本会議で代表質問を行いました

民間保育園への 補助制度削減はやめよ

切実な願い集め、改革提案で 市政を動かす

市政アンケート返信(2021年2月~5月) 2400人超、生活相談7000件超(2019年4月~)、事業者訪問120件超(2022年1月~4月)、切実な声をもとに、京都市に対して25次にわたって申し入れを行ってきました。

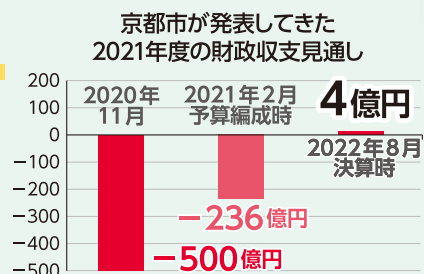


市民のみなさんと共に、切り開きました

- 子育て世帯への臨時特別給付金(2021年)当初案は「分割・クーポンでの支給」だったが、組み換え案も提案し「10万円一括現金給付」が実現
- 固定費補助、10/10補助などの中小業者支援
- 「奨学金・テキスト代・家賃支援」など、学生への経済的支援を実施する大学に補助金
- 高齢者施設での定期的なPCR検査の実施

え!? 実は、黒字!【京都市財政】(2021年度)

市長は「毎年500億円の財源不足 このままでは財政破たん」(2020年11月)と財政危機を煽ってきました。しかし、今年8月、「昨年度2021年度決算は黒字で危機は回避」と発表。「『財政破たん』と市民を脅す誇大宣伝」という議員団の指摘通りとなりました。



市民への負担増は撤回しかありません

市長は、増収分の内**187億円**を、予定にはなかった公債償還基金の積立に充てています。

187億円あれば、やめられます

- 敬老乗車証一部負担金の値上げ ……約4億8千万円
- 民間保育園への補助金カット ……約13億円
- 学童保育料の値上げ ……約1億6千万円
- 国民健康保険料値上げ ……約14億円

改善計画も止められます!

- 市バス運賃8%、地下鉄運賃7%の値上げ! 路線・ダイヤの縮小も
- 保育料の値上げ(2022年度は見送り)
- 消防職員3年間で150人削減(2022年度は49人)

他党は、子どもからお年寄りまでの負担増に賛成

- ▶民間保育園補助金カット削減を「改善」と評価(維新)
- ▶敬老乗車証制度の大改悪

共産	自民	公明	民フ
反対	賛成	賛成	賛成

京都党・維新の会は、負担金一律**2万9440円を提案**(生活保護・非課税世帯も含む) **これまでの約10倍!**

市民の願い実現、本気の政党は!?

請願書・意見書に対する各党の態度	共産	自民	公明	京都	維新	民フ	立憲
請願「国民健康保険料の引き下げ」(20年2月市会)	○	×	×	×	×	×	×
請願「小学校のような全員制の中学校給食の実施」(21年2月市会、11月市会)	○	×	×	×	×	×	×
請願「消費税5パーセント以下への引下げの要請」(22年6月市会)	○	×	×	×	×	×	×

○: 賛成 ×: 反対

コロナ禍、物価高騰から、命、暮らし、営業守ろう!

新型コロナ対策でも奮闘

寄り添い、届け、実現する 確かな議席

2020年以来、十数回の街頭調査活動をはじめ、医療関係者などさまざまな団体・個人を訪問し、要望を伺ってきました。そうした声を力にして、15回の申し入れを行い、入院待機ステーションに高齢者も入院できるように求めるなど、新型コロナ対策を一步步前進させてきました。



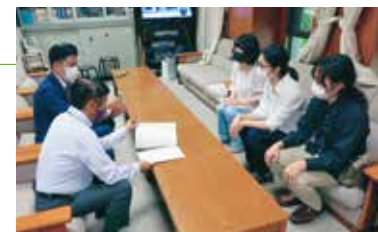
新型コロナ発生直後から医療・介護現場で聞き取り

中小企業の願い受け、コロナ支援制度を拡充

日本共産党の国会議員や京都府会・市会議員団には、どうすれば中小企業を救うことができるのかと研究を重ねていただき、600以上の組合員に持続化給付金が支給されました。また、いわゆる「不備ループ」の解決にも力を貸していただきました。 全京都企業組合連合会会長 大嶋喜好さん

京都初 学生支援の扉をひらく

コロナ禍で困窮する学生への「食材提供プロジェクト」が取り組まれ、府議団も相談員として参加。学費無償化をめざす学生団体のみなさんとも連帯し、食材支援への補助など京都府としては初の大学・学生支援策を実現させました。



学生団体のみなさんの申し入れと意見交換

府議会に寄せられた請願 1853件(2018~2022) すべて党議員団が紹介

請願・意見書に対する各党の態度(一部)	共産	自民	公明	府民*	維新
選択的夫婦別姓を求める請願(22年6月議会)	○	×	×	×	×
消費税減税・インボイス中止を求める意見書(22年2月議会)	○	×	×	×	×
高齢者医療費2倍化中止を求める意見書(21年6月議会)	○	×	×	×	×
給食や教材費の無償化を求める請願(19年12月議会)	○	×	×	×	×

○: 賛成 ×: 反対 *民主系



[知事与党(自民・公明・府民・維新)が推進]

北陸新幹線延伸(2.1兆円以上)
北山エリア開発(350億円)よりも、

府立大内に1万人アリーナ(175億円) 植物園を営利の場に

府民の税金は 医療・福祉・教育に使おう

市民とアンフェアな世の中を変えよう
日本共産党の連帯の力で

コロナ禍で格差拡大

男女の賃金格差

軽い大企業の税負担・重い消費税

府議団 LINE公式 アカウント



府政情報など 発信中!!